

記入例 (太字)

参加者 25人
開催数 年12回 の場合

令和6年4月1日

社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会 会長 様

令和6年度 通いの場・サロン事業助成金交付申請書 概算払

通いの場・サロンの実施について、助成金を受けたいので下記のとおり申請します。

行政区	下新庄区		新規・ 継続	
代表者 氏名	フリガナ シャキョウ タロウ	住所 連絡先	〒012-3456	
	社協 太郎 印		坂井市坂井町下新庄 12-34 電話 12-3456	
区長 / 民生委員児童委員 / 福祉委員 / その他 (代表者として該当するものを○で囲んでください)				
通いの場 サロン名	坂井サロンの会			
会場	下新庄区民館 (住所: 坂井市坂井町下新庄 56-78)			
助成額 (上限 48 回/年)	区分 (1回あたり参加人数)	開催予定数 (年4月から年3月まで)	小計	
	4,000円 (5~20人)	回	円	
	5,000円 (21~30人)	12回	60,000円	
	6,000円 (31人以上)	回	円	
	合計	12回	60,000円	
	※うち、食糧費上限額 (@200×延参加予定人数 300 人)			60,000円

- 代表者氏名
 - ・要代表者 (1名)
- 印鑑
 - ・私印 → 可
(シャチハタ不可)

■食糧費

- ・茶菓子、弁当、食材費等参加者自らが食するものについては一人当たり 200 円/回以内
例) 計画 10 人の場合/@4,000×12 回=48,000 円に対して、
食糧費上限額 @200×120 人=24,000 円
- ・ただし、助成額が@200×人数を下回る場合は、その額が食糧上限額
例) 計画 30 人の場合、/@200×360 人=72,000 円に対して、
助成額 @5,000×12 回=60,000 円 が食糧費上限額

収支予算書

[収入]

項目	金額	説明
助成金	60,000	坂井市社協より
負担金	15,000	郷土料理負担金@200×25人=5,000円 クリスマス会負担金 @400×25人=10,000円
協力金	20,000	区より
繰越金	10,000	前年度繰越金
		■合計額 収入額と支出額は同額
合計	105,000	

[支出]

項目	金額	説明
諸謝金	10,000	教室講師謝礼@5,000×2人
賃借料	1,000	クリスマス DVD レンタル代
消耗品費	3,000	コピー用紙、文具ほか 3,000円
備品購入費	5,000	体操用 CD ラジカセ
印刷製本費	1,000	チラシ印刷
保険料	10,000	サロン活動保険料
食糧費	75,000	茶菓子 60,000円 クリスマス弁当@400×25人=10,000円 郷土料理教室食材費 5,000円
	105,000	

■器具備品費
10,000円以上は要相談

■食糧費
茶菓子、弁当、食材費等参加者自らが食するものについては一人当たり200円/回以内
この記入例での内訳
助成金より 60,000円
+負担金より 15,000円

様式第3号(第8条関係)

令和6年4月10日

社会福祉法人
坂井市社会福祉協議会 会長 様

通いの場・サロン名 坂井市坂井町下新庄 18-3-1
住 所 坂井サロンの会
代表者氏名 社協 太郎

印

令和6年度 通いの場・サロン事業助成金請求書

令和6年4月5日付けで決定通知のあった令和6年度通いの場・サロン事業助成金について、下記金額を請求します。

記

■印鑑
・申請時と同じ印鑑

金 60,000 円 也

【振込先】

金融機関名	坂井銀行・信金・農協 坂井支店
預金種別	普通 ・ 当座
口座番号	123456
フリガナ	サカイサロンノカイ ダイヒョウ シャキョウ タロウ
口座名義	坂井サロンの会 代表 社協 太郎

様式第4号(第10条関係)

■助成金事業完了報告書

- ・事業完了後、速やかに提出(要年度内)
- ・返還等が生じた場合は清算手続きも含む

社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会 会長 様

令和6年3月31日

令和6年度 通いの場・サロン事業助成金完了報告書 **概算払**

通いの場・サロン事業助成金について、下記のとおり完了したので報告します。

行政区	下新庄区		
代表者 氏名	フリガナ シャキョウ タロウ	住所 連絡先	〒123-4567 坂井市坂井町下新庄 12-34 電話 12-3456
	社協 太郎		
通いの場・サロン名	坂井サロンの会		
実施会場	下新庄区民館 (住所: 坂井市坂井町下新庄 56-78)		
助成額 (上限 48 回/年)	区分 (1 回あたり参加人数)	開催数 (年4月から年3月まで)	小計
	4,000 円 (5~20 人)	12回	48,000円
	5,000 円 (21~30 人)	回	円
	6,000 円 (31 人以上)	回	円
	合計	12回	48,000円
※うち、食糧費上限額 (@200×延参加人数 240 人)			48,000円

■印鑑
・申請時と同じ印鑑

■食糧費上限額

計画@200×延参加予定人数
300人=60,000円に対して
実績@200×延参加人数 240
人=48,000円に減少

添付書類

- ・収支決算書
- ・領収書もしくは総会
- ・参加者名簿
- ・市事業報告書

■助成額

- ・計画に対して1回あたりの参加者数の実績が“区分”を下回った場合はその分の差額を返還
記入例) 計画 25人/@5,000×12回=60,000円に対して
実績 20人/@4,000×12回=48,000円のため
12,000円を返還
- ・また、計画に対して実施回数が増減した場合はその分の差額を返還
例えば、計画 12回に対して実績 10回の場合は
@5,000×2回=10,000円を返還

様式第4-2号(第10条関係)

収支決算書

■助成金

計画 25 人 / @ 5,000 × 12 回 = 60,000 円に対して実績 20 人 / @ 4,000 × 12 回 = 48,000 円のため 12,000 円を返還

[収入]

項目	金額	
助成金	60,000	坂井市社協より助成
社協助成金戻入	△12,000	予定していた人数よりも実績が少なく、金額区分が変更したため
負担金	12,000	郷土料理負担金@200×20人=4,000円 クリスマス会負担金@400×20人=8,000円
協力金	20,000	区より
繰越金	10,000	前年度会計より
合計	90,000	

[支出]

項目	金額	説明
諸謝金	10,000	教室講師謝礼@5,000×2人
賃借料	1,000	クリスマス DVD レンタル代
消耗品費	3,000	コピー用紙、文具ほか 3,000円
備品購入費	5,000	体操用 CD ラジカセ
印刷製本費	1,000	チラシ印刷
保険料	10,000	サロン活動保険料
食糧費	60,000	茶菓子 48,000円 クリスマス弁当@400×20人=8,000円 郷土料理教室食材費 4,000円
合計	90,000	